

平成19年度 評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校6年 理科 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容		出題のねらい	観 点			
								自然事象への 関心・意欲・ 態度	科学的な思考	観察・実験の 技能・表現	自然事象につ いての知識・ 理解
①	1	(1)		生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	日光とでんぷんのでき方との関係を考えることができること。		○		
②			ア	生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	日光とでんぷんのでき方の対照実験を行うことができること。			○	
③				生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	日光とでんぷんのでき方の対照実験を行うことができること。			○	
④				生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	日光とでんぷんのでき方の対照実験を行うことができること。			○	
⑤		(2)	イ	生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	でんぷんを確認する指示薬がわかること。				○
⑥				生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	でんぷんの性質を理解していること。				○
⑦			ウ	生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを理解していること。				○
⑧			エ	生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	日光とでんぷんのでき方との関係を考えることができること。		○		
⑨		(3)		生物とその環境 6年	A（2）ア	生物の養分	植物がでんぷんをつくりだしていることに興味・関心をもち、植物の葉の働きを調べようとする事	○			
⑩	2	(1)		物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	物の燃焼と空気の変化を関係付けながら、燃焼の仕組みを多面的に考えること。		○		
⑪		(2)	ア	物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	二酸化炭素を確認する水溶液がわかること。				○
⑫				物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	燃えた後の空気は石灰水を白濁させることがわかること。				○
⑬			イ	物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	ものが燃える時には酸素が使われ二酸化炭素ができることを考えること。		○		
⑭				物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	空気の流れをつくる実験ができること。			○	
⑮		(4)		物質とエネルギー 6年	B（2）ア	燃焼の仕組み	実験の結果から、生活と関連付けて考えることができること。	○			
⑯	3	(1)		地球と宇宙 5年	C（2）ア	流れる水	流れる水と土地の様子の関係がわかること。				○
⑰		(2)		地球と宇宙 5年	C（2）ア	流れる水	流れる水と土地のようすの関係について考えることができること。		○		
⑱		(3)		地球と宇宙 5年	C（2）ア	流れる水	流れる水には、土地を削ったり、石や土などを流したり積もらせたりする働きがあることを理解していること。				○
⑲		(4)	ア	地球と宇宙 6年	C（1）イ	地層のでき方	地層のできかたを調べるための実験ができること。			○	
⑳			イ	地球と宇宙 6年	C（1）イ	地層のでき方	地層のできかたを調べるための実験の結果を記録することができること。			○	
㉑			ウ	地球と宇宙 6年	C（1）イ	地層のでき方	地層は、流れる水の働きによってできていることがわかること。		○		
㉒	4	(1)		物質とエネルギー 5年	B（1）ウ	物の溶け方	物が水に溶けても、水と物とを合わせた重さは変わらないこと。				○
㉓		(2)		物質とエネルギー 5年	B（1）イ	物の溶け方	物が水に溶ける量は水の量や温度、溶ける物によって違うこと。		○		
㉔		(3)		物質とエネルギー 6年	B（1）ア	水溶液の性質	水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあること。				○
㉕		(4)		物質とエネルギー 6年	B（1）ア	水溶液の性質	リトマス紙を使って水溶液の性質を調べる実験を適切に行うことができること。			○	
㉖		(5)		物質とエネルギー 6年	B（1）ウ	水溶液の性質	水溶液には、金属を変化させるものがあること。				○
㉗				物質とエネルギー 6年	B（1）ウ	水溶液の性質	水溶液には、金属を変化させるものがあること。			○	
㉘		(6)		物質とエネルギー 5年	B（1）イ	物の溶け方	水溶液に溶けている物を取り出すことができること。			○	
㉙				物質とエネルギー 6年	B（1）イ	水溶液の性質	水溶液には、気体が溶けているものがあり、水溶液に興味・関心をもって調べようとする事	○			
㉚	5 I	(1)		物質とエネルギー 5年	B（3）ア	糸につるしたおもり	おもりが1往復する時間と糸の長さの関係を考えること。		○		
㉛		(2)		物質とエネルギー 5年	B（3）ア	糸につるしたおもり	実験の意味を理解し、条件をそろえることができること。			○	
㉜		(3)		物質とエネルギー 5年	B（3）ア	糸につるしたおもり	実験の結果を課題と関連付けて考えること。		○		
㉝	5 II	(1)		物質とエネルギー 5年	B（3）イ	おもりが動かす動き	おもりが他の物を動かす動きとおもりの重さの関係を考えること。		○		
㉞		(2)		物質とエネルギー 5年	B（3）イ	おもりが動かす動き	実験の意味を理解し、条件をそろえることができること。			○	
㉟		(3)		物質とエネルギー 5年	B（3）イ	おもりが動かす動き	実験の結果を課題と関連付けて考えること。		○		